賛助会員募集

本会はひとり親家庭寡婦の生活安定と子供の健やかな成長を願い活動している福祉団体です。私たちの活動に賛同し支援下さる企業・団体・個人の方々の募集をしています。
年会費　一口 2,000 円　　※〔法人事業所は 2 口以上でお願いします。〕

賛助金は・ランドセルプレゼント事業・親子交流事業　（八木山ベニーランド＆芋煮会）・本プレゼント等に使わせていただきます。

賛助会員のご紹介

・株式会社　M. T. O　様	・松本事務機　株式会社　様
・鈴木　宏幸　様	・株式会社　ウェル　様
・有限会社　日伸商事　様	・株式会社　リフォームの千葉　様
・米山　健司　様	・遠山青葉印刷　株式会社　様
・黒川　登　様	・株式会社　Mint Condition　様
・曹洞宗　虚空蔵山　大満寺　様	・学生服リユース Shop さくらや仙台店　様
（新会員）　石沢　進　様	

ご寄付・ご寄贈をいただきありがとうございました。

・氏家　孝　様	・学生服リユース Shop さくらや仙台店　様
・米山　健司　様	・NPO 法人ふうどばんく東北 AGAIN　様
・国際ソロプチミスト仙台　様	・社会福祉法人恩賜財団　済生会　様
・おてらおやつクラブ　様	

〜〜

※親と子の本プレゼントです。
“ふれあうことでやさしく”
なれますように

※思い出の詰まった学生服をバトンタッチ“制服回収ポスト“ツナグ回収ボックスは、当連合会の玄関に設置しております。

※おてらおやつクラブ様より、たくさんの「おすそわけ」をいただいております。ありがとうございます。

編集後記
新型コロナウイルス感染症が５類感染症移行となりました。何とか、明るい風潮になりかけてきましたね。楽天観戦者の方から多くの電話やメール等での「ありがとうございました」とこちらに連絡が入る度に事務局の私たちも笑顔になります。「ありがとうございました」素敵な言葉ですよね。

発行日：令和５年７月７日

しらゆり 白百合

発行　公益財団法人　宮城県母子福祉連合会　〒983-0832　宮城県仙台市宮城野区安養寺３－７－３
TEL　022-295-0013　FAX　022-256-6512　https://miyagiboren.fem.jp/

会長　挨拶
宮城県母子福祉連合会　会長　引地　淑子

風薫る初夏が訪れ、会員の皆々様にはご健勝でご活躍の事とお慶び申し上げます。
翻弄されたコロナ感染症も五月よりインフルエンザと同様の扱いとなり母子会活動も活発となる事を期待しております。
また、政府でも「こども家庭庁」が発足しおおいに期待しているところです。
昨年度はコロナ渦の中、１０月に五年ぶりに第５６回宮城県大会が開催された事は大変喜ばしく会員皆々様、そして関係各位の方々に心より感謝を申し上げます。
本年度も、東北・北海道ブロック大会が秋田市で予定されています。また、例年同様に各種の講習会や親子交流事業・ランドセルプレゼント事業・楽天野球観戦など若年母子の皆様方はおおいに参加し子育てを楽しんでいただきたいと存じます。
最後に今後とも会員の皆々様には、尚一層のご理解とご協力をお願い申し上げ挨拶といたします。

「北海道・東北ブロック大会」　に参加して
本吉町母子福祉会　会長　菅原　ゆり子

歳も増して遠出が無理・関節が痛くて団体行動は辛い！そんなイヤな事を考える年になった私です。最初で最後となる「北海道大会」に参加させて頂き、とても楽しく、リーダーとしての心意気を再確認する事が出来ました。
若年会員を増やす事が出来ずに苦しんでいる会がある中、どんどん会員を増やし活発に動いている、そんな羨ましい話を聞きました。母子家庭の方のみ会員とするのは限りがある為、地域の方々の会活動に賛成・賛同して頂ける方を会員として会をまとめていると言う話も私はとても興味を持ちました。
コロナの為と定義付け、全く活動をしていない私は心が痛みました。この先「会のあり方」を今一度考え直し、楽しく会員を引っぱって行かねばならないと改めて考えさせられました。
大会に、ご一緒出来ました方々に感謝致します。

「角田市母子福祉会活動報告」

角田市母子福祉会　会長　　笹木　まち子

２０２２年は、感染予防対策を継続しつつ、総会を始めとして、手芸講習会や各種イベントを開催しました。児童扶養手当現況届の際の相談コーナーも３年ぶりに復活し、それを機に１０名が入会し、若年会員は３０名になりました。

会員の１８歳未満の子どもの数は５０名となり、フードバンクや、ファミリーマートのフードドライブなどの支援物資の他に、学期ごとに寡婦の手作りした雑巾を一人２枚ずつプレゼントしております。また、自販機収益金が途絶えたのをきっかけに賛助会員を募集し、１８名の方からご賛同いただきました。

８月には、市内で「親子の集い梨狩り」を開催し、２５名が参加し、梨狩りの後は、公民館を借りて、早速、採りたての梨をいただきました。

栗原市母子寡婦福祉連合会　会長　　春成　節子

昨年５６回宮城県母子寡婦福祉大会が利府町文化交流センターに於いて開催されました。恐縮にもその場で宮城県知事表彰を頂き本当にありがとうございました。顧みますと、三十代で死別し、友達に母子福祉会を紹介され、戦争未亡人の方々の心からのご親切とそして歴史を聞きました。永年県の会長を務めました故若林ミヤ子会長の熱心なる母子福祉会の内情を知り、私も内心人のために、なることをと思ってましたので頑張ろうと思い、母子会の一番必要とする資金作りをすることだと物資の販売や（着物, 衣服, 下着, めんつゆ, 線香等）又病院の売店で売り方やラーメン作りや食堂もやり自分も働きながら励みました。若かったです。私の三人の子は女の子です。それぞれ私を見て育ったからか愚痴もいわずに私を見ていたようです。陰ながら応援し自分達でバイト先を探し弁当のおかず作りなどしてくれました。自分も今コロナ禍のため静かに暮らしていますと昔のことが走馬灯の如く想いだされて、よくやって来たなとつくづく感心しています。

現在の母子福祉会も時代と共に変わってきております。時代は変わっても若いお母さん方は手をさしのべられるのを待っています。子供の事を思いますと早くこの母子会を知ってもらい活用して頂きたいのです。今、行政に行けば先輩の皆さんが何年もかけて勝ち得た児童扶養手当や子供の学費援助などさまざまな制度がスムーズに受けられます。とにかく、申請されるまでの道のりは大変だったのです。これも先輩の皆さんのお陰です。

⇐ **楽天モバイルパーク宮城正面ゲート**

若いお母さん達にこれからの母子福祉会を託し、私達は陰ながら見守りたいと思います。社会にメッセージを送るのは若いお母さん達です。

ありがとうございました。

令和５年度　【ひとり親家庭等就業支援講習会】　　会場：宮城県母子・父子福祉センター
※無料駐車場あり

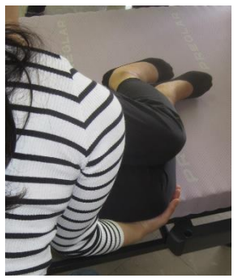
講習名	日程	申込期間 **（締切日必着）**	定員 （人）	教材費 検定料等（見込）
①介護職員初任者研修〔春期〕	4/9～9/24 各日曜日 **23 日間（実習含）**	2/21(火) ～ 3/15（水）	20 名	教材費　6,000 円 実習費　3,000 円 程度（保険料含む）
②マイクロソフトワード　2019 （日曜コース）	4/16～7/16 各日曜日 14 日間	3/1（水） ～ 3/20（月）	15 名	教材費　5,000 円 検定料 11,000 円 程度
③マイクロソフトワード　2019 （平日コース）	6/28～8/25 各水・金曜日 16 日間	5/11(木) ～ 6/5（月）	15 名	教材費　5,000 円 検定料 11,000 円 程度
④マイクロソフトエクセル　2019 （日曜コース）	7/30～11/5 各日曜日 14 日間	6/11(日) ～ 7/3（月）	15 名	教材費　5,000 円 検定料 11,000 円 程度
⑤介護職員初任者研修〔秋期〕	9/3～2/25 各日曜日 **23 日間（実習含）**	7/14(金) ～ 8/10（木）	**20 名**	教材費　6,000 円 実習費　3,000 円 程度（保険料含む）
⑥マイクロソフトエクセル　2019 （平日コース）	9/13～11/8 各水・金曜日 16 日間	7/21(金) ～ 8/16(水)	15 名	教材費　5,000 円 検定料 11,000 円 程度
⑦マイクロソフトワード　2019 （日曜コース）	11/12～2/25 各日曜日 14 日間	10/1（日） ～ 10/20（金）	15 名	教材費　5,000 円 検定料 11,000 円 程度

※託児を行っております。（3 歳から小学３年生まで）

☆申し込み方法☆　　**※定員を超えた場合は選考となります。**
官製はがき又はＦＡＸで講習名・住所・氏名・連絡先・託児の有無を記入の上、申込期間中に宮城県母子・父子福祉センターへ

※介護職員初任者研修での様子です。
※左上は、座学の一コマです。

※右上は、自分で歩行器を体験している様子です。
※右上と右下は、移動・移乗を体験している様子です。汗をかきながら真剣に取り組んでいます。
※左下は、閉校式で一人ひとり会長より県知事名の“修了証明書”が



手交されている様子です。

一般財団法人　全国母子寡婦福祉団体協議会　　評議員・母子部長
公益財団法人　宮城県母子福祉連合会　　　　　理事・母子部長

『コンビニ弁当』　　須田　めぐみ

私は社会福祉協議会で働いており、2016 年 11 月からシングルマザーです。福祉の仕事というと綺麗な仕事と考える人も多いのですが、結構そんなことはなく人の深いところまで見る仕事と思います。

さて、福祉の仕事をしていると幸いなことに多くの方と出会う機会を頂くことがあり、その中でも特に、地元女川にもお呼びして講演頂いた福岡の抱樸の代表者で牧師の奥田知志さんのお話はいつも私の心を穏やかに、時として揺さぶり、凜とさせてくれるものでした。

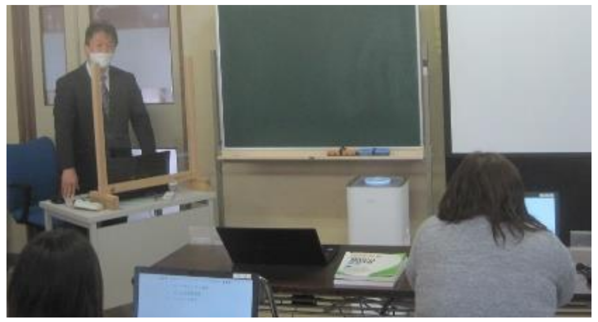
彼は長年、ホームレス支援を行ってきた牧師で、その支援を通じて多くの人と出会い、裏切られ、そしてまた関係を紡いできた人でもあります。そんな彼が女川町での講演でこんな話をしてくれました。

ひとり親の世帯の話でした。母親は子供を養うために朝晩働いていました。母親は夕飯をコンビニで買ってきて子供と食べ、また仕事に出掛けて行く日々を繰り返していました。でも、周囲の人はコンビニ弁当を毎日食べさせたら子供の健康上良くないというのです。でも、奥田氏は続けます。「でもね‥本当にそうなのかと思うんですと。確かに育ち盛りの子供です。栄養面では課題があるでしょう。それは母親だって理解していることです。でも、母親にとって大事なことは子供と食事を一緒にするということなんです。コンビニのお弁当でも子供と一緒に語り合いながら食べるということを大事にしている、子供が一人で食べることなく誰かと食べる。それを大事にしているということなんですと。ややもすると、私たちは親としてこうあるべきという理想を掲げながら子育てをしているのではないかと。でも、そこで思うのは、もっと大事なことがあるのではないかということです。子供が誰とご飯と食べるのか‥誰とということがすごく大事だということなんですと。」奥田氏はいいます。その言葉に、本当に揺さぶられましたし、私もそんな当たり前のことができる親で居たいと思いました。

皆さんも、例え、シングルでも何かに動揺することなく、自身も子供も自分らしく生きられるそんな生き方をしていきましょう。

〜〜〜

※令和５年２月２６日に“親と子の本プレゼント”抽選を厳正に行いました。



※マイクロソフトワード２０１９での講習会の一コマです。皆さん、真剣な様子です。閉校式では、一人ひとり会長より修了証書いただきます。

※右側上下２枚の写真は、託児の一コマです。きちんと託母の方が寄り添ってくれています。

今思う事
栗原市母子寡婦福祉連合会　菅原　友江

私が母子会の会員になってから、２０年余り、最初は皆さんのお話しを聞くくらいでしたが、色々な行事に参加させて頂くようにもなりました。県大会、全国大会など、同年代の方々と交流させてもらう機会が増え何か自分にも出来る事があるのではないか、何か回りの人の為に役に立てる事があるのではないか県大会にも参加させてもらい、小学校に入学する子供達がランドセルを背負い嬉しそうにはしゃぐ姿を見て、これからお母さん達は本当に頑張らなくてはならないんだと感じました。母子会の方々も年々歳を重ねていっています。私も人生半分を過ぎましたが、ゆっくりと毎日を過ごせるようになりました。見る事、聞く事、話す事そして笑う事を大切に毎日が勉強です。助けてくれる回りの方々に感謝し、ますます元気にこれからの日々を過ごして行きたいと思っています。

第５６回宮城県大会に参加して
仙台地方母子福祉連合会　　浅野　ちか

令和４年１０月１５日。利府町の「リフノス」で開催　された宮城県母子寡婦福祉大会に、実行委員の一人として参加しました。七月の顔合わせで役割分担を決め、その後会場の下見、当日の流れの確認と集まりが有り、私たちは、大会成功のために団結していった気がします。当日は、表彰式の後、幹さんによるトークと歌が有り、八年前に聴いた時もすばらしいと思いましたが、今回は、よりパワーアップしたように感じました。そして、曲が進むにつれ会場全体が、その歌声に聴き入って感動しているのが伝わってきました。

県大会閉会後に行われたランドセル贈呈式では、自分で選んだランドセルを贈られて、うれしそうにしている子供達の顔を見ると、このランドセルプレゼントに関われて、良かったなと思いました。これからも、たくさんの子供達に贈る事が出来たらと思います。

実行委員を経験して、新たな出会いがあり、協力して無事大会を終える事ができ、本当に充実した日々でした。　みなさん、ご苦労様でした。

平成４年度
ランドセル贈呈式の一コマです。　　会場：リフノス 利府町文化交流センター

共催　社会福祉法人恩賜財団済生会支部宮城県済生会支部
　　　国際ソロプチミスト仙台
　　　学生服リユースｓｈｏｐさくらや仙台

気仙沼市母子福祉会　会長　　昆野　牧恵

令和４年度は、３年ぶりに６月 22 日（日）に総会。明けて１月 22 日（日）にはホテルでの新春交流会を開くことができました。総会では、久しぶりに会う会員の方々が互いの笑顔での再会を喜び合い議事終了後の、ご来賓の気仙沼市長様、市議会議長様、気仙沼市社会福祉協議会会長様と懇談時には、行政への疑問や抱えている想いを伝えることができました。市長様からは後日丁寧な返答の文章も届けて頂きました。

１月 22 日の新春交流会は、カラオケ・歌が出来ず、舞踊のみでしたが美味しい料理に舌鼓を打ち、ビンゴゲームで大いに盛り上がり、和やかで楽しいひとときを過ごすことができました。

県の事業であるベニーランド親子行事、又、初めての登米でのリンゴ狩りには若いひとりおや家庭の方が参加して下さいました。フードバンクからの支援品も沢山頂き分配や配達の時の会話もとても大事な時間です。やはり、顔と顔を合わせ、コミュニケーションをとることが一番の力になるのだと実感しております。まだまだ、課題がありますが、心を合わせて歩み続けたいと思います。

「親子でリンゴ狩り in 蔵王（県南地区）」
仙南地方母子寡婦福祉連合会　副会長　我妻　冷子

令和４年 11 月 29 日、澄みわたる秋空のもと、蔵王町会田梨工房を会場に、県南地区の会員を対象としたリンゴ狩りを行いました。

コロナ禍ではありましたが、９組２６名の親子に参加いただきました。宮城県母連引地会長にご挨拶をいただいた後、みんなでリンゴ狩りを楽しみました。リンゴの種類は「ふじ」。コンテナ６つ分にもなるたくさんのリンゴを子どもたちが笑顔で収穫しました。お昼はリンゴの木の下にブルーシートを敷き、お弁当と蔵王名産の里いも（どだれ芋）を使ったいも煮を食べてもらいました。皆さんにおかわりして食べてもらい、とてもうれしい気持ちになりました。

最後に、今回ご協力いただいた会田梨工房様、主催の宮城県母連の皆様、そして県南地区の役員の皆様、大変ありがとうございました。

令和４年度ひとり親家庭レクリエーションの実施
女川町ひとり親家庭福祉会　会長　　佐竹　司朗

コロナ禍の影響のため、４年振りとなりましたが、３月 25 日～26 日に『東京ディズニーリゾートへの旅』を開催し、会員及び事務局総勢 19 名にて東京スカイツリーや東京ディズニーシーの観光を行いました。夕食時や宿泊先での懇親会を通して会員相互の交流を深めることができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。

本会としては、今後も引き続き定期的な会員同士の交流を行うことにより、ひとり親が抱える悩みの共有を図ると共に、会員及びその家族が健やかな生活を送れるよう支援して参ります。

富谷市母子福祉会　会長　　齊藤　きえ子

富谷市母子福祉会では、コロナ禍の中でも焼肉のたれ作りと味噌作りは毎年実施してきました。会場となるＪＡの作業場のコロナ対策をしっかりしているから大丈夫ということでお借りできたからです。その他に月 １ 回のコストコのパンをふうどばんく東北ＡＧＡＩＮからいただいて、会員みんなで分けております。この活動が私たちの１年間の主な事業になります。

今年度は、東北・北海道大会と宮城大会がありご無沙汰していた各地区の会員の皆様にお会いできました。宮城県大会は利府町の「リフノス」を会場に、式典、表彰式、アトラクションが行われ、当会からは鷲尾恵子さんと小野洋子さんが受賞致しました。

また、大会終了後同じ会場でランドセルの贈呈がありました。小さなからだに大きなランドセル、早く１年生になりたいと笑顔満開。見ている私たちも自然に笑顔になりました。元気につつがなく育って欲しいと願うばかりです。

～～～

令和５年度　公益財団法人宮城県母子福祉連合会　関連事業予定

７月中旬　・ランドセルプレゼント事業　応募　開始

９月　・東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会（秋田市）

１０月　・親子日帰りバス旅行（八木山ベニーランド）

・リンゴ狩り（登米市予定）

・親子のんびりキャンプ

10/28～29　「蔵王自然の家」

１１月　・全国母子寡婦福祉研修大会（長崎県）

２月　・親と子の本プレゼント事業

・R6 夢を応援基金ひとり親家庭支援奨学金募集　開始

※弁護士による無料法律相談（母子父子家庭等特別相談）

・毎月第３木曜日　相談時間（午前１０時～正午迄）

※就業相談（職業紹介）

・求人検索、求人情報の提供、応募書類の書き方、面接練習　等

※日曜電話相談

・ひとり親のための生活相談　相談時間（午前９時～午後４時３０分迄）

⑤